早期発見 適切な治療で がんを撃退

日本人の死因第1位はがんです

日本人の死因第1位が『がん』であり、2人に1人が、がんになるといわれています。

がん検診とは、自覚症状のないうちにがんを見つけようとする検診です。

検診によって早期に発見し、適切な治療を受ければ、治る可能性も高くなります。

そのためには、定期的にがん検診を受けることが大切です。

もしもあのとき、がん検診を受けていれば

市のがん検診で発見可能ながんで亡くなられた方が多くいます。40代での死亡者もあり、年齢を問わず検診は必要です。

治療技術の進歩で、早期発見・早期治療による生存率は高くなってきています。胃がんや乳がんを例にとると、早期発見・早期治療で5年後の生存率が約99％というデータもあります。

せっかく受けた検診をムダにしないで

がん検診の結果、要精密検査の通知がきたとしても、全ての方ががんにかかっているという訳ではありません。「がんの疑い」を含め、異常がありそう」と判断されたということです。不安な気持ちを抱えたまま先延ばしにしていても、良いことはありません。安心するためにも通知等が届いたら、お早めに医療機関を受診してください。

がんを防ごう

がん発症の原因の中でも『タバコと食生活』は大きなポイントです。タバコは肺がんや、その他多くのがんのリスクを高めます。食塩の摂取量を1日10ｇ未満に心掛け、野菜や果物をたくさん食べ、お酒は日本酒なら1日1合までにしましょう。

子宮

医師による内診と綿棒などで細胞を採取し、検査します。

20歳～69歳　1，000円
70歳～　300円
※２年に１回、女性のみ。

肝炎

採血による、B型・C型肝炎ウイルス検査。

40歳～　無　料
※過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない方

乳

乳房をプラスチックの板ではさんで、X線撮影をします。

40歳～69歳　1，000円
70歳～　300円
※２年に１回、女性のみ。

おわりに

「健診を受けて安心した」「がん検診の後に精密検査を受けたから今がある」という方もいます。
大切な人と、共に笑い、感動し、喜び合うことができる。そんな当たり前の幸せをこれからもずっと。
さあ、受けましょう。健診。

今年１２月スタート

大腸がん郵送検診

この検診は郵送で受診者に検査キットを送付し、返送してもらう検診です。

【対象】４０歳以上の県民で、平成２５年度に大腸がん検診を未受診の方

【申込期間】１２月１６日（月）～２月１４日（金）

【申込先】高知県総合保健協会
☎０８８−８３２−９６９１

受診しましょう 市のがん検診

市で実施しているがん検診は、上のとおりです。保険の種類に関係なく、香美市民の対象の方であれば受診できます。「連絡が来ていない」という方は、以前に通知止めの希望をされている場合もあります。詳細は健康介護支援課（☎５２−９２８２）にお問い合わせください。

健診バス